記者発表資料

令和７年１１月１４日
国　土　交　通　省
酒田河川国道事務所

来年５月開催の水防演習に向けた実行委員会　設立

～令和８年度最上川下流・赤川総合水防演習の準備本格化へ～

令和８年度に山形県内において「最上川下流・赤川総合水防演習」を開催するにあたり、国、県及び最上川下流・赤川沿川の市町長等をメンバーとする第１回実行委員会を開催します。

国土交通省では、毎年５月を「水防月間」と定め、気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害に対し、流域全体を俯瞰し、あらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「流域治水」の実効性を高める重要な取組の一つとして、水防訓練や水防活動のＰＲ、水防意識の高揚に努めております。

記

日　時：　令和７年１１月１８日（火）１４：３０～　（１時間程度）
会　場：　酒田勤労者福祉センター　３階 多目的ホール
　　酒田市緑町１９番１０号　別紙－１参照
内　容：　令和８年度最上川下流・赤川総合水防演習実行委員会の設立

『令和８年度 最上川下流・赤川総合水防演習』の開催予定
開催日時：令和８年５月３１日（日）９：００～１１：３０
同時開催防災展　８：３０～１３：００
（時間に変更があった場合は別途お知らせします）
開催場所：山形県酒田市地内（最上川「出羽大橋」下流右岸河川敷）

詳細については裏面をご参照ください。

≪発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会≫

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所
電話　０２３４－２７－３３３１（代表）
副所長（河川）　佐藤（さとう）　禎夫（さちお）　（内線２０４）
河川管理課長　猪熊（いのくま）　茂（しげる）　（内線３３１）

【水防演習について】

国土交通省では、防災・減災の取組の一環として、梅雨や台風の時期を迎えるにあたり、国民一人ひとりが水防の意義及び重要性について理解を深められるよう、毎年５月を「水防月間」と定めています。

加えて、気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害に対し、流域全体を俯瞰し、あらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「流域治水」の実効性を高める重要な取組の一つとして、水防訓練や水防活動のPR、水防意識の高揚に努めており、月間活動の一環として毎年、水防演習を実施しております。

令和８年度は、山形県酒田市において、「最上川下流・赤川総合水防演習」を実施いたします。

この総合水防演習をより効果的、かつ円滑に実施するため、「令和８年度最上川下流・赤川総合水防演習実行委員会」を設立するものです。

【実行委員会構成機関】

国土交通省（酒田河川国道事務所、山形河川国道事務所、新庄河川事務所、最上川ダム統合管理事務所、月山ダム管理所、酒田港湾事務所、山形地方気象台）
陸上自衛隊神町駐屯地
山形県（防災くらし安心部、県土整備部、庄内総合支庁）
山形県警察本部
酒田市
鶴岡市
三川町
庄内町
遊佐町
酒田地区広域行政組合消防本部
鶴岡市消防本部
（一財）山形県消防協会
日本赤十字社山形県支部
（一社）山形県建設業協会
（一社）東北測量設計協会
（公社）全国土木コンクリートブロック協会東北地区協議会
東北電力ネットワーク（株）酒田電力センター
NTT東日本（株）山形支店

参考資料

令和7年度の水防演習実施状況（開催地：秋田県大仙市　雄物川）



令和7年度雄物川総合水防演習開会式



水防工法訓練状況



水防工法訓練状況



陸上自衛隊による救助・救出訓練



大曲仙北広域市町村圏組合消防本部による
救助・救出訓練



秋田県警察本部による救助・救出訓練

別紙-1　位置図（令和8年度 最上川下流・赤川総合水防演習 第1回実行委員会 会場）

酒田勤労福祉センター
住　所　：酒田市緑町19番10号
電　話　：0234-26-2644



出典：地理院地図に会場位置等を記載して掲載